

AIナレッジプラットフォーム Qast ご紹介資料

INDEX

- 1 AIナレッジプラットフォーム Qast とは
- 2 Qastで解決する課題と効果
- 3 Qastの特長
- 4 導入事例
- 5 料金プラン

最終更新 2025.10.14



AI × 社内のナレッジで、みんなの業務が動き出す。

chapter 1

AIナレッジプラットフォーム Qast とは

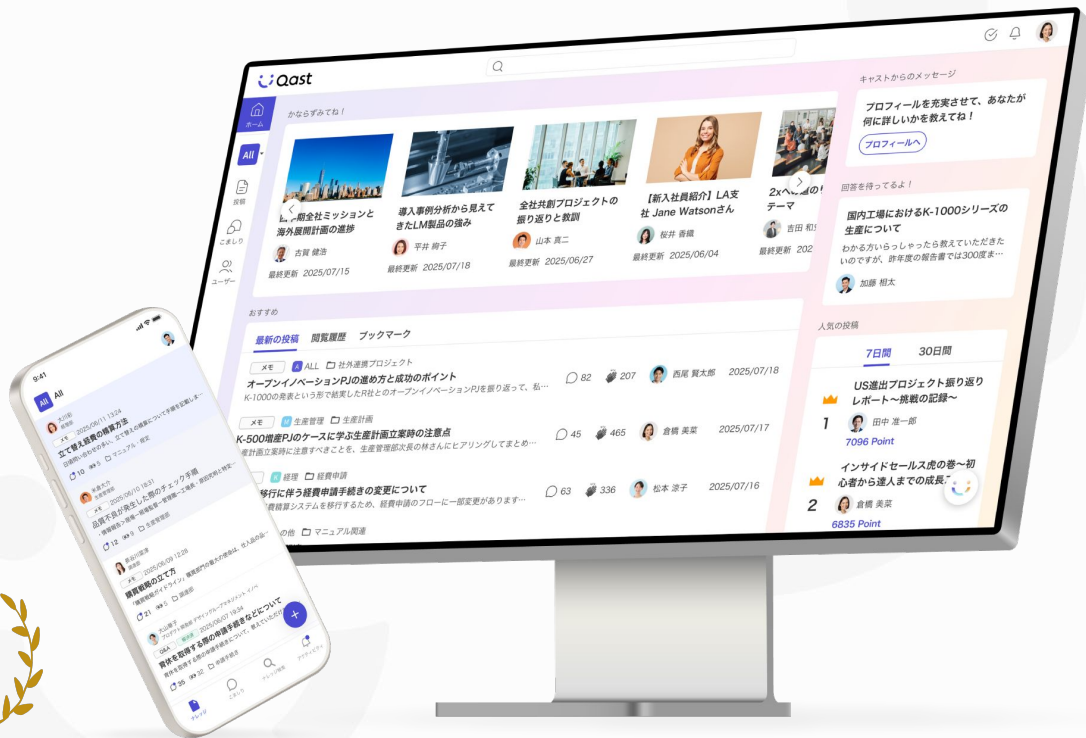
- 1.1 Qastとは
- 1.2 組織のあらゆる情報をQastに一元化
- 1.3 Qastで実現するナレッジの蓄積と活用
- 1.4 ナレッジの蓄積・活用を促進するQastの特長的な機能
- 1.5 Qast機能デモ



— AIナレッジプラットフォーム —

ナレッジの資産化が、 企業の未来をつくり出す。

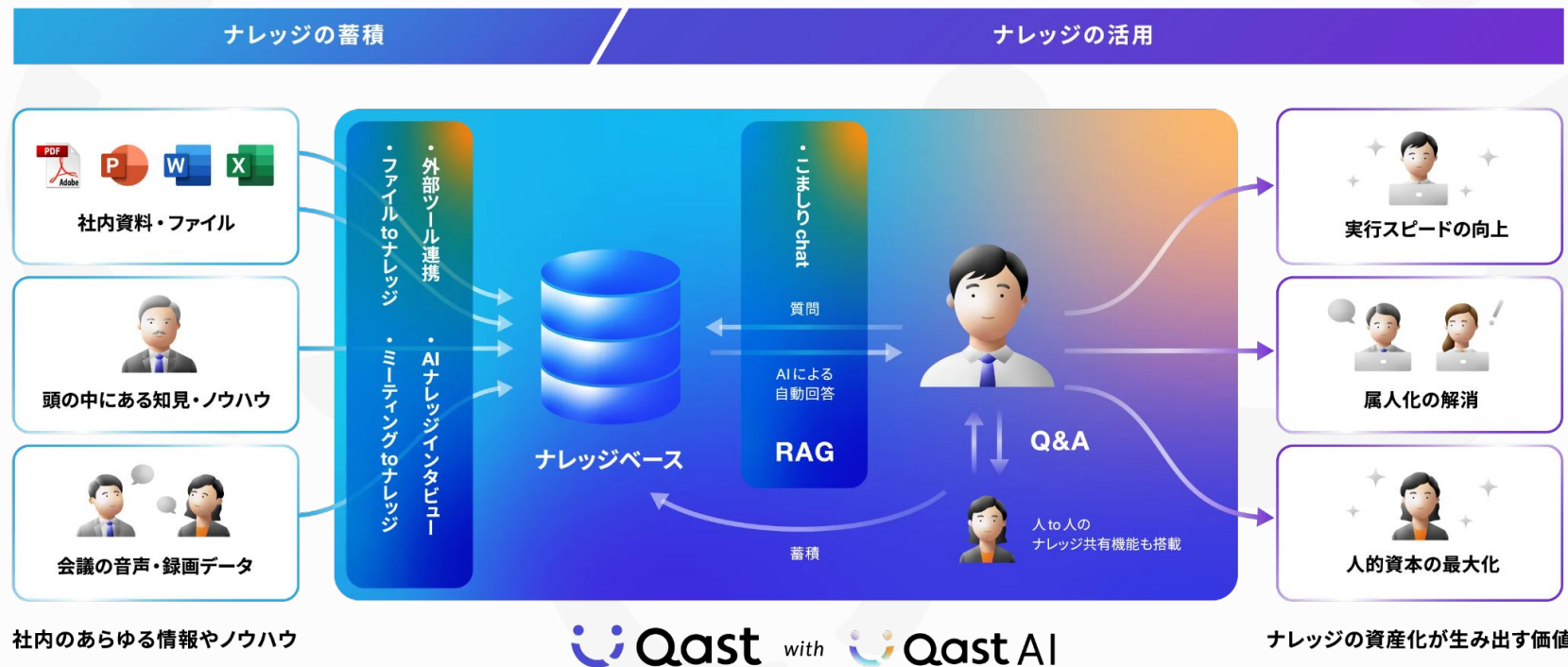
社内に埋もれている情報や人のノウハウを蓄積し、
RAGを使っていつでも引き出せるようにすることで、
組織全体の生産性向上と組織の壁を超えるサービス。



1.2 組織のあらゆる情報をQastに一元化



1.3 Qastで実現するナレッジの蓄積と活用



1.4 ナレッジの蓄積・活用を促進するQastの特長的な機能 ①

ノウハウ蓄積

Q&A機能

「質問」で有識者から ナレッジを引き出す

Point

- ✓ 属人化したノウハウを「回答」として形式知化
- ✓ まだ蓄積されてない情報を質問を起点にナレッジとして共有



1.4 ナレッジの蓄積・活用を促進するQastの特長的な機能 ②

ノウハウ蓄積

AIナレッジインタビュー

AIとの会話で暗黙知を 体系化したナレッジに

Point

- ✓ AIとの会話の内容を瞬時に体系的なナレッジに変換
- ✓ 音声でのやりとりだから、
PCでのテキスト入力ほとんど不要



7/8 日経新聞

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUC048SC0U5A700C2000000/>

©any, inc. All rights reserved.

1.4 ナレッジの蓄積・活用を促進するQastの特長的な機能 ②

① 運用者によるテーマ設定



② ナレッジ保有者によるインタビュー



③ ドキュメントに変換しQastに投稿



1.4 ナレッジの蓄積・活用を促進するQastの特長的な機能 ③

形式知蓄積

ファイルtoナレッジ

既存のファイルから 構造化した投稿を自動作成

Point

- ☑ スキャンした手書き書類もAI-OCRで読み取って自動投稿
- ☑ ホワイボードへの手書き文字や、図面内のテキストも検索可能可能に



1.4 ナレッジの蓄積・活用を促進するQastの特長的な機能 ④

形式知/暗黙知 蓄積

ミーティングtoナレッジ

会議など音声ファイルから 構造化した投稿を自動作成

Point

- ✓ 議事録を作成する業務を自動化
- ✓ オフライン会議にも対応可能

The screenshot displays the Qast interface for creating a transcript from audio. It includes a modal for uploading files, a list of selected files, and a preview of the generated transcript.

音声からメモを自動作成

会議などを録音・録画した音声ファイル・動画ファイルをアップロードすると、内容をまとめたメモが生成されます。

選択中のワークスペース/フォルダ

All All/未分類

選択中のファイル：0件

ここにファイルをドロップ、または

- 一度に選択できるファイルは1個まで
- 読み込み可能なファイルは、MP3, WAV, MP4, OGG
- 1ファイルの容量上限は2GB(2048MB)まで
- 投稿が完了すると、通知がメールで届きます(投稿には時間)
- 投稿には時間がかかる場合があります(60分の音声ファイル)

作成して下書き保存

自動運転の現状と未来 会議議事録

2025/09/09 23:59

自動運転の現状と未来1010 議事録

会議の目的・背景

議題別要約

ネクストアクション

タスク	担当者	期限

1.4 ナレッジの蓄積・活用を促進するQastの特長的な機能 ⑤

ナレッジ活用

こましりchat

蓄積されたナレッジから AIが質問に自動回答

Point

- ✓ 情報を必要とする人の自己解決を促進
- ✓ 「必要な情報が含まれたファイル」ではなく
「必要な情報」そのものをAIが自動回答

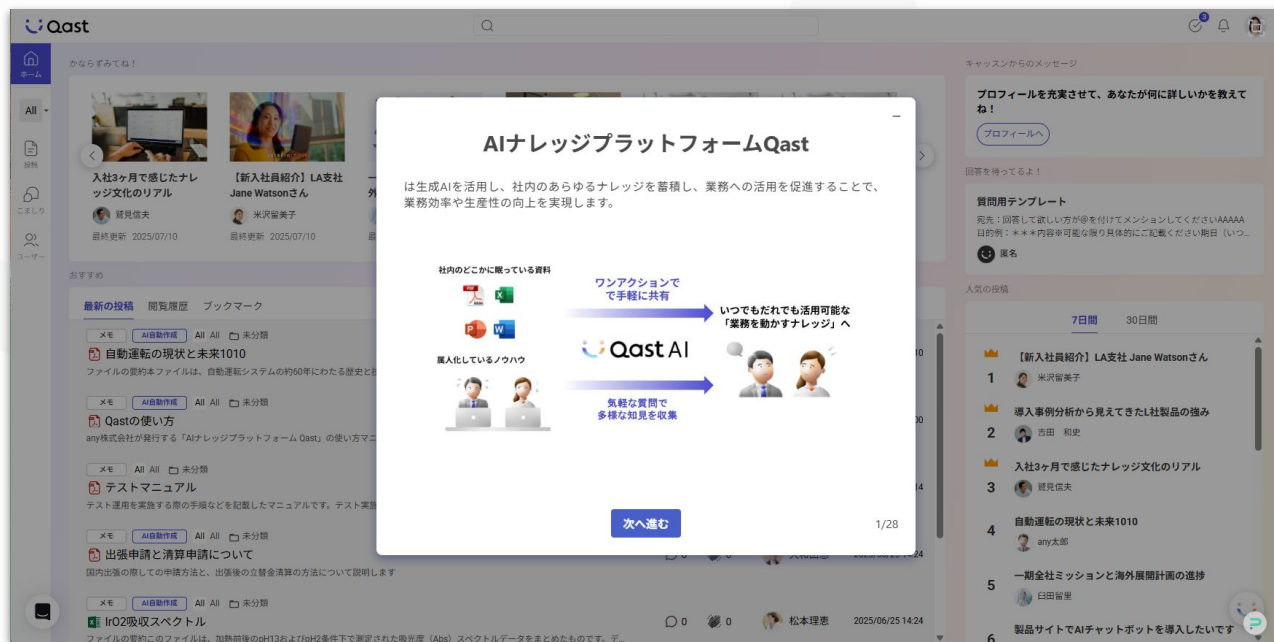
The screenshot displays the 'こましりchat' (Komasiri Chat) interface. On the left, a list of questions is shown with their respective timestamps and a '0' indicating the number of answers. The questions are:

- 2024/10/23 14:13 化学工場での事故防止には何が重要ですか？
- 2024/10/23 14:11 プラント設計に関する資料はありますか？
- 2024/10/23 14:09 ガラスに関するヒヤリハット事例はありますか？
- 2024/10/02 12:14 アクターミキサーを過去に交換した時のことを教えてください
- 2024/10/01 15:55 吸収スペクトルについて教えて
- 2024/10/01 11:02 製品不適合の原因で一番多いのは何ですか？
- 2024/07/24 11:48 機械トラブルの時にまず何を確認すればいいですか
- 2024/07/16 16:25 フルスクリーンホームドアについて教えて
- 2024/06/17 09:48 機械トラブルの時にまず何を確認すればいいですか
- 2024/06/17 09:39 ヒヤリハットの具体的な内容を教えてください
- 2024/06/13 10:15 製品不適合の原因で一番多いのは何ですか？
- 2024/06/12 15:52 クレーンの生産台数実績について教えて

On the right, a chat window shows a Qast AI response to the question '化学工場での事故防止には何が重要ですか？' (What is important for accident prevention in a chemical plant?). The response discusses the importance of understanding chemical properties, equipment maintenance, risk assessment, and employee education. Below the response, there is a section titled '化学工場における事故防止' (Accident Prevention in Chemical Plants) with a link to '最新更新 2024/06/13 09:05'.

1.5 機能デモ

Qastの主要な機能を体験いただけるデモ画面をご用意しています。



chapter 2

Qastで解決する課題と効果

- 2.1 こんな課題はありませんか？
- 2.2 ユースケース
- 2.3 Qast活用による効果

2.1 こんな業務課題はありませんか？

問合せ対応

同じ質問を何度も、いろいろな人に聞かれて**対応工数**がかかる

チャットボットを導入してるけど、すべての問い合わせに対応するのは難しい

議事録作成

日々の**会議の議事録**を作るだけで時間が過ぎていく…

マニュアル作成

もうすぐ退職予定の**ベテラン社員**の**ノウハウ**をマニュアル化したい

ノウハウをマニュアル化したいけど、どうやって作成すればいいのか…

属人化

「この人じゃないとわからない**ノウハウ**」が多くてこの先不安

情報検索・活用

手書きの書類がたくさんあるけれど、検索できないから活用されていない

マニュアルはあるけれど、その中から**必要な情報**をまた探すのに**一苦労**

業務引継ぎ

引継ぎ書の作成にすごく**時間**をかけてしまっているけど、漏れなく書けているか自信がない

2.2 ユースケース ① ベテランのノウハウを検索可能に



ノウハウを形式知化を促進し、活用可能な状態にすることで業務効率を改善

2.2 ユースケース ② ハイパフォーマーのノウハウを人材育成に



ハイパフォーマーのノウハウを形式知化し、人材育成強化とスキルの底上げを実現

2.2 ユースケース ③ ベテランの知見やノウハウを継承



「情報のニーズ」を明確にすることで、ベテランのノウハウの資産化を促進

2.2 ユースケース ④ バックオフィス部門への問い合わせ対応



従業員の自己解決を促進しつつ、重複した問い合わせを回避して工数を削減

2.2 ユースケース ⑤ 作業現場のスピーディなトラブル解決



2.2 ユースケース ⑥ 拠点や部門を超えた業務事例の活用



2.3 Qast活用による効果

Before

情報取得時間

平均 約10時間40分／月^{*1}

こましりchat

重複した質問への対応時間

平均 約6時間50分／月^{*1}

Q&A

インタビューから

マニュアル化までの所要時間

想定 約9時間／人

AIナレッジインタビュー

After

質問すると、蓄積された情報の中から求める回答をAIが即時に自動生成。

情報取得時間 …… 平均 **42%削減^{*2}**

Q&Aの内容を、キーワード検索や「こましりchat」で引き出せるので スムーズな自己解決が可能。

重複した質問
への対応時間 …… 平均 **45.3%削減^{*2}**

質問の生成や構造化したテキスト化を自動化することで、インタビュー工数を大幅に削減し、共有までワンストップ

インタビューから
マニュアル化までの工数 …… **82.4%削減**

^{*1}：従業員規模50名以上の企業に勤めている20～69歳 男女1,000名を対象とした当社調査による

^{*2}：Qastユーザー 676名のアンケート結果より算出

2.3 Qast活用による効果

以前は問い合わせ対応に対して一方通行で回答していたのですが、各職場のベテラン社員がQastを通じてお互いの知識を提供しあうようになり、
私たちのチームの**超過勤務時間をQast導入前に比べて45%削減**できました。



東日本旅客鉄道株式会社
盛岡支社

ご利用ID数：900名



企画総務部 経営戦略ユニット マネージャー
佐々木 大輔 様

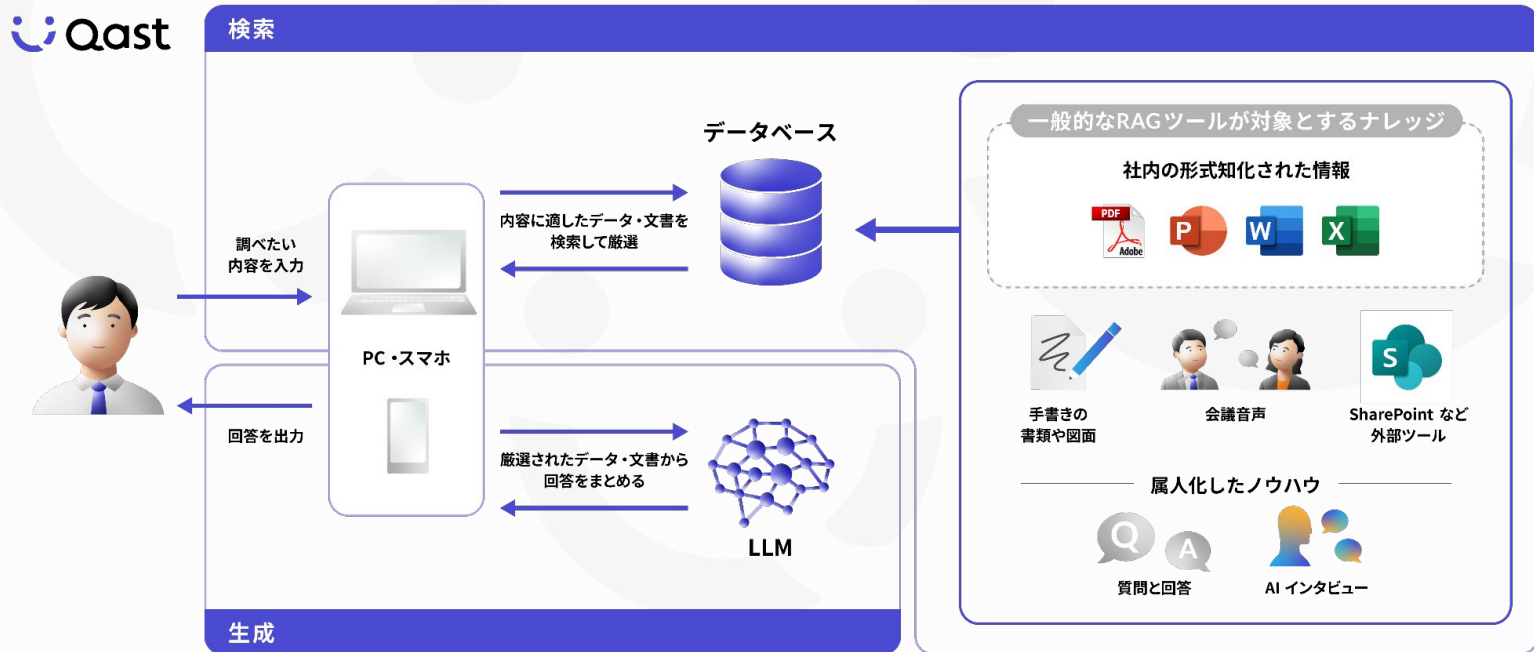
chapter 3

Qastの特長

- 3.1 一般的なRAGとQastの違い
- 3.2 Qastと他のAIの比較例
- 3.3 導入課題への対応
- 3.4 セキュリティレベルとAIの学習範囲

3.1 一般的なRAGとQastの違い

Qastでは、一般的なRAGが検索対象とする情報だけでなく、属人化したノウハウや音声、手書き文字など社内のあらゆる情報をAIで検索可能にします。



3.2 Qastと他のAIの比較例

	Qast	Microsoft Copilot	Google Gemini
求められるリテラシー	リテラシーを問わず利用可能	プロンプトを扱うスキルが必要	プロンプトを扱うスキルが必要
主な用途	組織のナレッジマネジメント (社内知識共有・活用)	Office製品やTeams内での作業支援 (要約/文書生成/分析/会議メモ作成など)	汎用生成AI (検索/文書作成/思考補助など)
特徴	属人化ノウハウもQ&Aやファイルから 形式化し、活用できる組織資産に	Word・Excel・PowerPoint・Teamsと 深く統合、既存データを活かせる	マルチモーダル対応（テキスト/画像/ 音声/コード）、幅広い汎用性
データ基盤	社内の投稿 (Q&A/ファイル/会話ログなど)	Microsoft 365内の文書、 メール、会議記録など	ウェブ上の情報+Google Workspace や外部連携
導入効果	組織全体のナレッジ共有促進 人材育成、属人化リスクの低減	業務効率化、資料作成・分析・ 会議運営のスピード向上	アイデア創出、調査、 マルチモーダルな作業効率化

3.3 導入課題 ① ツールの活用を定着させられるか

数多くの顧客の活用支援を経験した “ナレッジコンサルタント”が伴走

- Point**
- ☑ 導入前から目的や用途に応じて支援を実施
 - ☑ 目指すべきゴールやKPIなどを設定して伴走
 - ☑ ユーザー向け説明会やワークショップを開催
 - ☑ 定期MTGを通じて課題に応じた施策の実施

※ご契約プランに応じてD数条件があります。

エリエールペーパー株式会社 千葉様



ナレッジコンサルタントは、私たちがQastを活用して業務を改善できるよう寄り添ってくれているので、信頼できますしとても安心しています。



課題・利用目的を明確化



プロジェクトチーム組成



施策の提案・実行

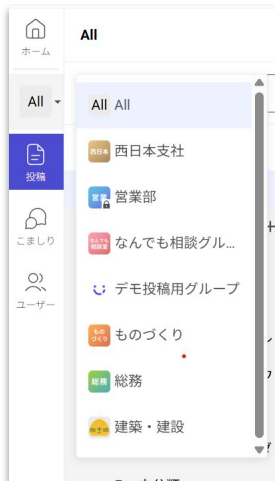


定量フィードバック

3.3 導入課題 ② 情報の取り扱い権限やセキュリティ管理

Qastでは情報のカテゴリや機密性に応じて、閲覧権限などのセキュリティ管理が可能です。

鍵付きワークスペース (WS)



- WSごとに利用者を設定可能
- 利用者を限定した鍵付きWSの投稿は、当該WS内の「こましりchat」でのみ検索可能
- 特定の部署やチームでのみ情報共有したい場合に活用

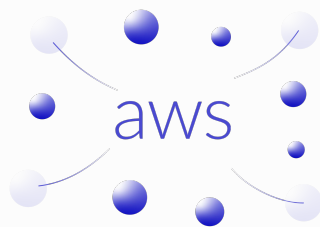
鍵付きフォルダ



- フォルダごとに利用者を設定可能
- 利用者を限定した鍵付きフォルダ内の投稿は、利用権限がある人のみキーワード検索の対象
- 鍵付きフォルダ内の投稿は利用者の権限に関わらず「こましりchat」の検索対象外

3.4 導入課題 ③ セキュリティレベルと AIの学習範囲

プライム市場上場企業や公的機関でも安心してご利用いただける高いセキュリティレベルでのサービスを実現しています。



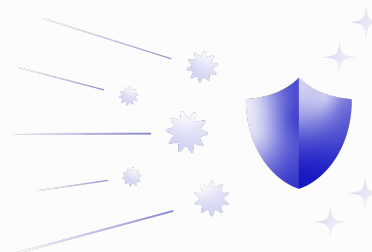
**データセンターは
信頼性の高いAWSを使用**

多数の実績と高い信頼性を持つAWSを利用しています。第三者機関による（ISO 27001）を取得しており、非常に高いセキュリティ基準が証明されています。



**全ての通信・情報は
暗号化して保存**

全ての通信、ならびに投稿された情報は全て暗号化して保存。万が一、悪意のある第三者がデータにアクセスしても、改ざんや内容漏洩が起こらないよう防ぎます。



**不正アクセスを防止・検知する
堅牢な仕組み**

DDoS検知、WAF、ファイアウォール、侵入検知などの技術を使用し、不正アクセスの防止、および検知を24時間行えるシステムを構築しております。

また、Qast AIの情報共有・インプット範囲は個別企業ごとに限定されています。
他社のAI学習などに利用されることはありません。

chapter 4

導入事例

4.1 導入実績

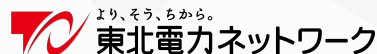
4.2 導入事例

4.1 導入実績

知識継承や拠点横断での知見の共有化を目指す様々な大手企業で導入



集英社



4.2 導入事例

導入企業3社様のインタビューを動画でご紹介しています。



<https://www.youtube.com/playlist?list=PLZixscCyGfvUNrsWwdKnCQ9s3LKjTYB5I>

株式会社東海理化 様

業種：自動車部品メーカー

利用人数：3,400人

社内のノウハウは企業の「宝物」。ナレッジを可視化し、蓄積することで、技術継承とイノベーションの礎を築く。

大規模

製造業

技能・ノウハウ共有

Q&A活用



課題

- 社員の技術力を、次の世代の社員の技術力向上に役立て、企業のナレッジとして蓄積したい。
- 社員が持つノウハウを活かし、新たな事業につながるイノベーションを創出したい。
- DX化による業務改善を促進する必要があった。

施策

- 情報を必要とする側からの発信を可能とする「知恵袋」をイメージし、Qastを導入。
- Qastの活用を促進するために推進委員を構成するなど、ナレッジコンサルタントとともに社内の意識改革に取り組む。

成果

- 年代・拠点を横断した知識共有が行われ、若手の技術力向上に成功。
- 社員が「それQastしてみたら？」と会話するほど、Qast上でのコミュニケーションが促進された。
- わずか半年でDX推進、イノベーションの土台ができた。



株式会社丸井グループ 様

業種：小売業・フィンテック業

利用人数：5,500人

グループ全体でナレッジを共有することで社員の自己解決を促進。
Qastの機能を活用して情報の最新性や信頼性も担保。

大規模

小売業

多拠点・多店舗

マニュアル共有

自己解決促進



課題

- 業務を効率化し、より創造性の高い業務に労力をシフトさせたい。
- グループ内各社の垣根を超えた大規模な人事異動による、社内問い合わせを減らしたい。
- 既存ツールでは検索性が低く欲しい情報にたどり着けない。

施策

- グループ内のマニュアルを、検索性の高いツールで一元管理することを想定し、Qastを導入。
- 社員番号でログインできるようにすることで、全社利用を促進。
- 各部門ごとにテンプレートを設定し、情報を発信。

成果

- 「とりあえずQastで調べる」が定着し、社員の自己解決が促進された。
- テンプレートの活用により、情報の信頼性・対象者・記載漏れの防止を実現。
- 閲覧数など情報ニーズが把握できるため、情報更新の優先度が可視化できた。

エリエールペーパー株式会社

エリエールペーパー株式会社 様

業種：家庭用紙製品の製造

利用人数：300人

現場を含めて、幅広い活用を実現することで業務の効率化やコストの削減など、ビジネスの拡大に直結すると実感。

中規模

製造業

Qast AI活用

自己解決促進

Q&A活用

技能・ノウハウ共有



課題

- 情報共有による人材育成や効率化につなげられる企業文化の醸成を検討。
- 業務に必要な情報について問い合わせる側・される側の工数を削減したい。
- 安全管理な操業に関する情報を共有・活用し、現場でのリスクを低減したい。

施策

- Qastのナレッジコンサルタントが社員向け説明会を実施。
- 部署を横断したメンバーによる「Qast推進チーム」を組成。ナレッジコンサルタント共にワークショップなどを開催するなど、ナレッジ共有の促進に取り組む。

成果

- 約2か月で投稿数は900件、アクティブユーザー率は77%近くと、当初設定した目標を大幅に上回った。
- 現場でもAIを活用して蓄積された情報から必要な情報を引き出し、スピーディな対応が可能に。
- 紙で保存されていた情報もQastに蓄積して活かせるように。



株式会社四電工 様

業種：建築設備工事・送配電設備工事・兼業事業

利用人数：540人

設立：1963年

“聞きづらい”を解消。

Qastでつなぐベテランから若手へのナレッジ継承

中規模

Qast AI活用

技能・ノウハウ共有

Q&A活用



課題

- 30・40代が少なく、50代・20代が多い組織構成の中、ベテランから若手への知見や技能継承が課題になっていた。
- 技能継承、情報共有を目的に複数のサービス導入を検討したものの、成果やコストなどでの課題が払拭できなかった。

施策

- 形式知・暗黙知の両方を蓄積し活用できるQastを導入。
- 担当者が複数拠点に赴き、Qast導入の目的や使い方を説明し活用を促進。
- 社内アンケートを実施し、情報のニーズを収集。

成果

- Q&Aで技術的な質問をすることで、拠点を越えたナレッジの共有が可能に。
- 「ファイルtoナレッジ」を活用して社内規定などのマニュアルを共有することで、現場の多い社員も「こましりchat」で簡単に必要な情報が得られるようになった。



株式会社デジタルガレージ 様

業種：マーケティング事業

利用人数：330人

社内の情報を一元化して「Qastを見れば全部わかる」を実現。
社員のエンゲージメント向上にも寄与。

中規模

IT / マーケ業

部署間連携

自己解決促進

技能・ノウハウ共有



課題

- 事業部全体で取り組んでいることを社員全員で共有したい。
- 情報が散在しているという課題を解決し、情報の蓄積と一元化する必要性があった。
- 業務に必要な情報を部署内で効率的に共有したい。

施策

- 事業部内のFAQや業務マニュアルなどあらゆる情報をQastに集約。
- 各部署にアンバサダーを立て、部署内でのQast活用を促進。
- 社員の役に立つナレッジを投稿してくれた人を社員の投票制で選び、Qast賞を授賞。

成果

- 「Qastに知りたい情報が全部載っているので、毎日のように使っています」という社員の声。
- 更新しやすいので情報の新鮮さをキープでき、検索によって最新の情報をキャッチアップできる。
- 誰に聞いたらいいのか、誰が何をしているのかも分かるようになった。



NDIソリューションズ株式会社 様

業種：DX支援 / システム開発

利用人数：470人

「知りたい情報はまずQastで」が根付き、社内の情報インフラとして
欠かせないツールに。社員のスキルの把握や理解促進にも力を発揮。

中規模

IT・開発

部署間連携

自己解決促進

Q&A活用

技能・ノウハウ共有



課題

- 業務の質の改善に社員同士の情報共有が重要。
- 既存のツールではグループ内の別会社や関連会社との連携が困難。
- グループ会社の統合などにより、業務管理系の問い合わせの急増が想定された。

施策

- 投稿キャンペーンを行うと同時に、研修などでの質問もQastで実施。
- グループ会社統合に際し、技術情報だけでなく、人事総務系の情報もすべてQastに集約。
- Qastへの投稿を既存のチャットボットと連携してQastへの導線を強化。

成果

- 統合により社員は2倍以上になったが、想定よりも問い合わせが増えなかった。
- Qastを通して社員の名前を覚えたりスキルも把握できるので社員の理解にも役に立つ。
- 機能やUIがシンプルなので、バックオフィス部門の社員でも使いやすく、情報が集まりやすい。

株式会社日本エルディアイ

株式会社日本エルディアイ 様

業種：学習塾・予備校の経営

利用人数：30人

ナレッジの蓄積はもちろん、Qast上のコミュニケーションによって
社内のナレッジが自然に強化されています。

小規模

教育業

自己解決促進

Q&A活用

技能・ノウハウ共有



課題

- 講師のノウハウが属人化し、人によってパフォーマンスの差が生まれていた
- 人事異動の際の引継ぎに工数がかかっていた

施策

- 部署横断で「ナレッジ共有プロジェクト」チームを組成
- 部署ごとに投稿すべきナレッジを整理し、ワークショップ形式で社員一人につきナレッジをひとつ投稿

成果

- 社内ツールの説明や模試の運営方法などのマニュアルをメモ投稿
- Q&A機能でハイパーフォーマーに売上を伸ばすコツなどのナレッジを形式知化
- 引継ぎ情報の投稿に質問や回答、追記などのコメントが負荷されることで、自然に情報の強化が実現

集英社

株式会社集英社 様

業種：総合出版業

利用人数：80人

各領域のスペシャリストがナレッジ共有することで、
日々の業務やオンボーディングがスムーズに

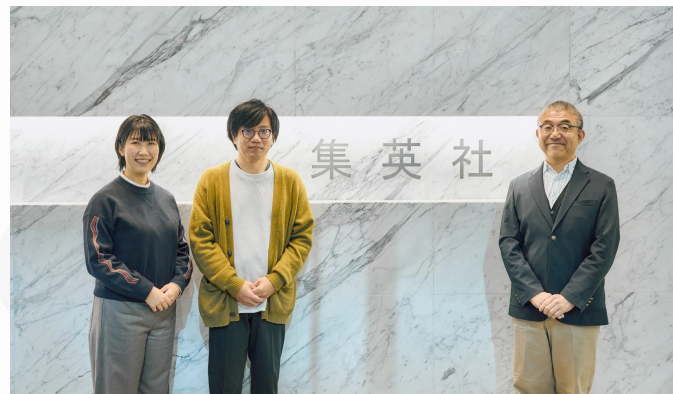
小規模

出版

社内・チーム内の共有

自己解決促進

マニュアル共有



課題

- デジタル資産や知見の散在していた。
- リモートワークに対応したナレッジ共有の場がなかった。
- ノウハウやナレッジが属人化していて形式知化されていなかった。

施策

- Qastのメモ機能を活用してノウハウをマニュアル化。
- Qast上でのQ&Aによりスタッフのナレッジを蓄積。
- メディアごとにフォルダを分けて情報を整理。

成果

- 自己解決促進による担当者の問い合わせ対応負荷軽減。
- 引継ぎ、オンボーディングの効率を改善し、新入メンバーが1週間で自走できるようになった。
- ナレッジマネジメントの重要性が認知され、文化が醸成されつつある。

chapter 5

料金プラン

- 5.1 料金プラン
- 5.2 お問い合わせ

5.1 料金プラン

	プロフェッショナル	プロフェッショナル Plus	プロフェッショナル Plus & ミーティング to ナレッジ機能
料金	24万円/月～ ※200名を超える場合、追加1ユーザーあたり1,200円/月	36万円/月～ ※200名を超える場合、追加1ユーザーあたり1,800円/月	50万円/月～ ※200名を超える場合、追加1ユーザーあたり2,500円/月
1ファイル容量	250 MB	250 MB	250 MB (ミーティング to ナレッジのみ 2GB)
基本機能	●	●	●
セキュリティオプション	●	●	●
Qast AI	●	●	●
高度な表検索(Qast AI) ※PDF形式に対応	-	●	●
AIナレッジインタビュー	-	●	●
ミーティングtoナレッジ ※300ファイルまで	-	-	●
ナレッジコンサルタント	400 ID～	300 ID～	200 ID～
初期費用	20万円	30万円	50万円

※表示金額は全て税別、年間契約の場合の料金です

※追加は10ユーザー単位(1,000名以上の契約は100ユーザー単位)

※大規模利用の場合ボリュームディスカウントのご相談も可能です。詳細はお問い合わせください。

5.2 お問い合わせ

ご不明点やご質問がございましたら、お気軽にお問い合わせください。
貴社の課題に合わせてお得なキャンペーンもご案内いたします。

お問い合わせはこちらから ▶ <https://qast.jp/contact/>

【運営会社】

商号	any株式会社
設立	2016年10月3日
事業内容	Qastの開発、運営
代表取締役	吉田和史
所在地	東京都千代田区神田錦町2-2-1 KANDA SQUARE 11F
URL	https://qast.jp/



The background features a light gray pattern of stylized faces. Each face is composed of a large, thin, curved line for the mouth and two small, solid gray circles for the eyes. These faces are scattered across the white background, some partially visible at the edges.

any.

チームウィルで、一歩先の世の中へ